

出願期間	12/14(月)~1/18(月)		募集人員	63名		乗り換え表	余裕を持った行動を！	
一次試験	試験日	理科	数学	英語	:	自宅出発		
	1/28(木) 1/29(金)	マーク	マーク	マーク				
	合格最低点	合格最高点	一次試験合格発表	志願者一次合格倍率	↓			
	未発表	未発表	2/5(金)	5.27倍				
教科	科目				時間	配点		
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「英語表現Ⅰ・Ⅱ」				9:00~10:00 (60分)	100点		
数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」「ベクトル」)」				10:40~11:40 (60分)	100点		
理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」 から2科目選択				12:50~14:50 (120分)	100点×2		
科目	ワンポイントアドバイス							
化学	問題量や難易度に対して試験時間が短い。大問2や大問3では初見問題が出題される一方、有機の問題は多少時間をかければ得点できる問題が多い。後半から解答していくとよい。							
物理	量に面食らう受験生が多くいるので、落ち着いて解答すれば勝てる。各問のうち基本的なことを聞かれることの多い最初の2題をとりにいって、相性の良い問題を完答する戦略で臨もう。							
生物	代謝、動物の反応、遺伝情報、生態、進化・系統からの出題が多く、特に遺伝情報の発現は高頻度で出題されている。過去問演習で時間配分を十分に考慮する必要がある。要練習。							
数学	今年から、日程→2日・試験時間→60分へと変更される。例年、時間との戦いになる試験内容であったが今年は傾向が変わる可能性もあるので、まずは全体に目を通そう。							
英語	試験時間が10分短縮。日程も増えて内容変更ある可能性も。例年通りなら文法は標準的。長文は難問含みなので取捨選択がカギ。							